

日時：令和7年11月26日（水）15時
場所：横浜水道会館 大会議室

次 第



1 開会

2 挨拶

保土ヶ谷区制 100 周年事業実行委員会会長 金子 久夫
保土ヶ谷区長 神部 浩

3 議題

- (1) 保土ヶ谷区制 100 周年記念事業名称使用について (資料 1) P. 1
- (2) 実行委員会が実施する記念事業について (資料 2) P. 10
- (3) 実行委員会委員の新規就任について (資料 3) P. 11

4 報告事項

- (1) 保土ヶ谷区制 100 周年活動団体補助金 (資料 4) P. 12
- (2) 保土ヶ谷区制 100 周年記念誌 (資料 5) P. 15
- (3) 保土ヶ谷区公式マスコットキャラクター (資料 6) P. 18
- (4) 保土ヶ谷区制 100 周年ロゴマーク (資料 7) P. 24
- (5) ほどがやの百選事業 (資料 8) P. 26

5 その他

区役所で実施している 100 周年関連事業について (資料 9) P. 29

【事務局】

保土ヶ谷区制 100 周年事業実行委員会事務局
(保土ヶ谷区役所地域振興課)

TEL : 045-334-6307 FAX : 045-332-7409

Mail : ho-chiiki@city.yokohama.lg.jp



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

保土ヶ谷区は2027年に区制100周年を迎えます

保土ヶ谷区制100周年 記念事業名称使用について

1 概要

- 区役所や区民の皆さまが実施する区制100周年に関連した事業に「保土ヶ谷区制100周年記念事業」という名称を付することを推進します。
- これにより、区制100周年をみんなで盛り上げていく機運を高めるとともに、100周年に関する認知度向上を図ります。

保土ヶ谷区制100周年記念事業

●●自治会 夏まつり

2 期間

- 令和8年4月1日～令和 9年3月31日
→「保土ヶ谷区制プレ100周年記念事業」を使用
- 令和9年4月1日～令和10年3月31日
→「保土ヶ谷区制100周年記念事業」を使用

3 対象事業

以下のすべてを満たす事業を対象とします。

なお、事業の実施にあたっては、保土ヶ谷区内の地域資源の活用に努めるものとします。

- (1) 保土ヶ谷区制100周年を盛り上げるための事業
- (2) 保土ヶ谷区民等を対象とする事業
- (3) 公共性が認められる事業

※ 「特定の政治活動、宗教的活動に関する事業又は専ら営利を目的とする事業」「暴力団、暴力団関係企業若しくはこれらに準ずる者又はその構成員が所属する団体等が実施する事業」は対象外とします。

4 名称使用のメリット

- 事業名に「保土ヶ谷区制(プレ)100周年記念事業」とつけることができる。
- 区のホームページに100周年記念事業一覧として掲載される。
- 100周年啓発物品が支給される。(希望者のみ)
＜物品イメージ＞
(貸出)のぼり、横断幕
(支給)シール ※規模に応じた枚数を配付



※イメージです。

5 手続き

- 名称使用の希望者が、区制100周年実行委員会事務局(地域振興課)に届出をすることで、名称を使用することができます。
- 窓口のほか、電子申請システムでの届出も対応することで、より多くの利用を促します。
- 合わせて、「100周年ロゴマーク」の使用を希望する場合は、同時に届出をすることができます。
- 実行委員会での議決後、100周年通信や区WEBサイトで告知し、受付を開始します。



6 後援との整理

- 100周年事業実行委員会としての後援は行いません。

（区への後援申請があった場合は、通常通り手続きを行います。）

100

100

100

(1) 100

(2) 100

31

10 31

)

(1) 100

(2)

(3) 10 31

100

100

(1)

(2)

(3)

10

100

()

11

10

31

100

100

$$\begin{pmatrix} & 100 \\ 100 & \end{pmatrix}$$
[illegible]

100	

100

100

現段階で想定されている令和9年度事業をお伝えします。



保土ヶ谷区マスコット
ほどびー

- 活動団体補助金を活用した 100 周年記念事業
- 名称使用(冠事業)による 100 周年記念事業
- ほどがやの百選
 - デジタルマップや保土ヶ谷の逸品の冊子発行(R9.2月)での周知
 - 花フェスや区民まつり等での「保土ヶ谷の逸品」ブース出店
- 花フェスタ（5 月中旬・星川中央公園）
 - 100 周年を記念したステージイベント等
- 式典（10 月上旬 公会堂）
 - 式典委員会を設置し、内容を検討
 - 第一部 式典、功労者表彰、タイムカプセル、ビデオメッセージ等
 - 第二部 ステージイベント等
- 祝祭コンサート（10 月中旬 みなとみらいホール）
 - 公募で募った区民合唱団による「第九」と「交響詩保土ヶ谷」等の合唱
- 区民まつり（10 月下旬 県立保土ヶ谷公園）
 - 100 周年を記念したステージイベント等
- 記念誌の発行（10 月）
 - 区民から写真やエピソードを収集する。また、未来の保土ヶ谷について、子どもたちからメッセージを収集し、記念誌を発行。その後も記念誌を活用した事業を展開
- 100 周年記念パレード（11 月）
 - イコット広場から星川中央公園(仮)まで、区民参加型のパレードを実施
 - 併せてゴールに賑わいイベントを検討
- その他検討中のもの
 - TV 番組等とのコラボ（出張なんでも鑑定団、アド街ック天国等）
 - タレント等による年間を通じたアンバサダー活動等
 - （区にゆかりのある著名人によるイベントへの参加や広報活動）

保土ケ谷区制 100 周年事業実行委員会 委員の就任について

保土ケ谷区制 100 周年実行委員会規約第 4 条に基づき、100 周年実行委員として新たに次の方にご就任いただきます。

1 就任予定委員

昭和建設株式会社

代表取締役 工藤 圭亮 氏

2 理由

保土ケ谷区と昭和建設株式会社は、「災害時等におけるドローンを活用した活動支援に関する協定書」を締結しており、相互に協力関係にあります。また、同社は保土ケ谷区制 100 周年に係る取組に賛同しているため。

【保土ケ谷区制 100 周年実行委員会規約 抜粋】

(目的)

第 2 条 令和 9 年に保土ケ谷区が区制 100 周年を迎えるに当たり、区民が揃って祝うことができる周年事業（以下「周年事業」という。）を実施するため、実行委員会を設置する。

～第 3 条省略～

(委員)

第 4 条 実行委員会の委員は、第 2 条の趣旨に賛同する区内の団体及び関係企業とする。

保土ヶ谷区制100周年 活動団体補助金について

保土ヶ谷区制100周年活動団体補助金事務局(総務課)

1 補助金概要

○スターターパック

地域課題の解決や
地域づくりを目的として、
継続して実施される事業
について、最大5万円の
補助金を交付します。
(審査委員の審査あり)



地域課題
の解決や
地域づくり
を応援

新規事業の
スタート
ダッシュ
を支援

令和7年度
最大 **5** 万円
最長 **3** 年間
継続補助

申請期間
4月23日(水)
～
6月13日(金)

2 審査結果

①審査日:令和7年6月27日(金)

②審査委員:

役職	氏名（敬称略）	所属
実行委員副会長	堀 功生	保土ヶ谷区東部地区連合会自治会
子ども部会長	仁平 浩史	保土ヶ谷区中学校長会
魅力部会長	大尾 美登里	ほ도가や 人・まち・文化振興会
つながり部会長	美戸 孝紀	保土ヶ谷区社会福祉協議会
総務課長	近藤 友和	保土ヶ谷区役所総務部総務課

③審査結果:9団体への交付が決定

3 交付団体・事業

	団体名	事業名	事業内容案	実施（予定） ★継続性について
1	ほ도가やみらいプロジェクト	ほどフェス	ほ도가やファーマーズマーケット（地産地消）	令和8年3月14日 ★令和9年の100周年記念事業に向けての取組
2	ささやま丘の上ミュージアム	ささやま丘の上ミュージアム開館 10周年・ふるさと大作戦	①ふるさと上菅田シンポジウム ②100年写真展 ③もちつき大会	令和8年1月31日 別日にも企画実施予定 ★100か所の歴史ポイントや掲示板の製作に向けた取組
3	保土ヶ谷地元応援隊	宝塚なりきりパレード部	100周年みんなで作る「保土ヶ谷 since1927」リミックス舞台企画	令和7年8月24日、31日（実施） 令和8年1月26日、2月2日、9日 ★令和9年のパレードに向けた事業取組
4	みんなのほ도가や楽考	みんなの保土ヶ谷を楽しく考えるワークショップ	ワークショップを通じて、保土ヶ谷の事を学び合い、好きになる人を増やし、発掘することを目指	令和7年11月8日、15日 ★様々なテーマで次年度以降もワークショップを継続予定
5	大人の軽音楽部 Glastonbury	ワイワイガヤガヤ ほどガヤ アーティスト交流&発表会	保土ヶ谷区内のイベントやお祭り、サロン、老人クラブ、福祉施設などでのライブ開催	令和7年11月、令和8年1月、3月（予定） ★令和9年に文化・芸術の祭典を開催予定

	団体名	事業名	事業内容案	実施（予定） ★継続性について
6	保土ケ谷少年補導連絡会	こども居場所づくり ★プロジェクト	子どもフェスタを開催する。 夏フェスタ、冬フェスタを予定。	令和7年8月13日 ★次年度以降もこどもフェスタを継続予定
7	二つ台みーとみーと	二つ台みーとみーと 地域交流マルシェ	①チャレンジ・挑戦の機会をつくる ②地域のハブとして交流の場をつくる ③地域に学びの場をつくる⇒マルシェイベント	令和7年11月8日～ （以降、随時開催予定） ★体制・収支計画の整備を行い、 地域交流マルシェを継続的に開催
8	ファミリーヒストリー 友の会	あなたの家族の100年史	①親子の家系図づくり講座の開催 ②子供向け家族史絵巻講座の開催	令和7年8月23日 ★令和9年度に講演を開催予定
9	NPO法人ちゃっと	こどもの居場所を探そう！	こども居場所100 プロジェクト こども達の居場所を100箇所、区内に作る	令和7年9月16日、 令和7年12月3日（予定） ★こどもの居場所づくりに向けて、 プレイベントや居場所カレンダーの 政策に向けて事業取組

令和8年3月までの予定

①補助金審査委員会の開催

②補助金交付団体による補助事業の活動報告会(3月予定)

保土ヶ谷区制100周年記念誌委員会 進捗等報告



保土ヶ谷区マスコット
ほどぴー

保土ヶ谷区制100周年記念誌委員会事務局(区政推進課)

保土ヶ谷区制100周年記念誌委員会

保土ヶ谷区制100周年記念誌委員会 委員

	役職	氏名	所属	備考
1	委員長	近藤 博昭	武相宿場連携まつり実行委員会	実行委員
2		加藤 敬		実行委員からの推薦
3		金子 宣治	NPO法人元気な地域人の会 理事長	実行委員
4		兼弘 彰	ほどがや 人・まち・文化振興会 代表	実行委員からの推薦
5		佐々木 安恵	保土ヶ谷保護司会 会長	実行委員
6		鈴木 方規	区災害ボランティアネットワーク	実行委員
7		堤 孝一	ささやま丘の上ミュージアム	実行委員
8		高村 聡	ファミリーヒストリー友の会 代表	実行委員からの推薦
9		西村 実貴		実行委員からの推薦
10		吉弘 正信	常盤台地区連合町内会 会員	実行委員

事務局：保土ヶ谷区区政推進課

■第1回委員会

開催日時：令和7年7月11日（金）14時～16時

開催場所：保土ケ谷区役所2階202会議室

議 題：(1)委員会について（スケジュール、委員の役割等）
(2)保土ケ谷区制100周年記念誌委員会規約（案）について
(3)誌面構成案について
(4)写真・エピソード募集

■第2回委員会

開催日時：令和7年9月24日（水）14時～16時

開催場所：保土ケ谷区役所2階202会議室

議 題：(1)情報共有
ア 写真及びエピソードの募集開始について
イ 今後のスケジュールについて
(2)検討・協議
ア コンセプトの設定について
イ 未来メッセージの内容について
(3)依頼事項
イベントへの出店内容等について

3

■記念誌のコンセプト

「過去と現在の魅力を届け、未来を 創造
想像 したくなる記念誌」

■未来メッセージ

「保土ケ谷をこんなまちにしたい・こんなまちになって欲しい」という、未来に向けた区民のメッセージを掲載します。

【作成案】

- 未来に向けたメッセージを区民の皆様から募集
- 区民による「ほどがやのミライ座談会（仮称）」

※詳細については各々調整中です。



■写真・エピソードの一般募集開始

**保土ヶ谷区制100周年記念
未来へつなぐ
あなたの思い出・まちの思い出
写真・エピソード 募集**

募集期間：～令和8年3月31日

保土ヶ谷区は令和9年（2027年）に区制100周年を迎えます！区の歴史や魅力を未来へつなぐために、あなたの思い出・まちの思い出の写真を募集します。懐かしい写真や最近撮影した写真など、エピソードを添えてお寄せください。

募集内容
区内で撮影された思い出の写真とそれまつわるエピソード

- ◆あなたの思い出の写真
- ◆まちの移り変わりや当時の生活が読み取れる写真
- ◆保土ヶ谷区の歴史や魅力が詰まった写真

※モノクロ、カラー、撮影時期は問いません。
現在の写真も応募可能です。

応募方法
募集要項を必ずご確認の上、いずれかの方法でご応募ください。

電子申請
右記の二次元コードから申込フォームに必要事項を記入し、写真のデータファイルを添付し申請してください。
※写真をスマートフォン等で撮影したもの、スキャナーで取り込んだものも申込みできます。

窓口へ持参
応募用紙に必要事項を記入の上、区役所2階22番窓口へ写真と一緒に持参してください。写真はスキャンしてその場で返しします。
受付：平日午前9時～午後5時
※時間に余裕を持ってお越しください。

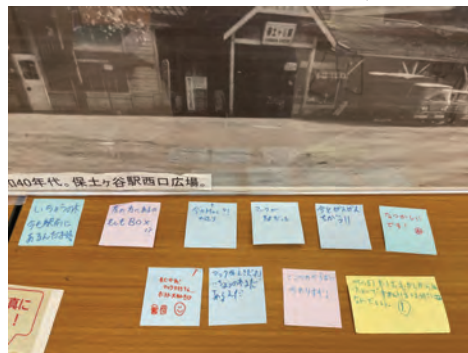
応募いただいた写真・エピソードは記念誌、記念事業等に使用します。
募集要項は区ホームページをご確認ください。

【問合せ】保土ヶ谷区制100周年記念誌委員会事務局（保土ヶ谷区行政推進課）
電話：045-334-6227 メール：he-100@nanashi-city.yokohama.lg.jp 区HP

募集期間：令和7年8月27日～令和8年3月31日



R7.10.25ほどがや区民まつり



R7.10.12,13保土ヶ谷宿場まつり

イベントでの募集のPR、来場者からコメント収集

5

■今後のスケジュール

令和7年度	12月	第3回記念誌委員会開催
	2月～3月	第4回記念誌委員会開催
	～3月	写真・エピソード募集
令和8年度	4月～	記念誌編集作業開始 ・足りない素材を随時収集
令和9年度	10月頃	記念誌印刷・発行（お披露目）
令和10年度		記念誌を活用した事業実施



保土ケ谷区公式マスコットキャラクターについて



1 デザインの利用について

保土ケ谷区公式マスコットキャラクター「ほどぴー」は、令和7年1月にデザインを発表し、同年5月に名前を公表して本格運用を開始しました。

令和7年11月18日(火)には、新たに追加したデザインパターンを区ホームページにて公表しています(別紙参照)。

本キャラクターのデザインは、区の広報活動や行政啓発に活用しているほか、地域の皆様にもご利用いただけます。

ご利用にあたっては、ホームページ掲載の「デザイン等使用取扱要綱」およびガイドラインをご確認ください。なお、営利目的での使用や物品の製作等については、申請が必要となる場合がありますのでご注意ください。

◆「ほどぴー」マスコットデザイン等使用取扱要綱及びガイドライン 詳細

<https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/shokai/kanrenjigyo100/mascot.html>



【参考】マスコットキャラクター決定までの経緯

期間	内容	総数
令和6年6月28日(金)～9月2日(月)	デザイン公募	362作品
9月24日(火)～10月31日(木)	デザイン投票(5作品)	1,486票
令和7年1月11日(土) 区賀詞交換会	デザイン発表	—
1月14日(火)～2月20日(木)	名前募集	1,186候補名
3月17日(月)～4月27日(日)	名前投票(6候補名)	2,306票
5月18日(日) ほどがや花フェスタ	名前発表	—

2 着ぐるみについて

令和7年10月25日(土)開催の「ほどがや区民まつり」において、公式マスコットキャラクター「ほどぴー」の着ぐるみを初披露しました。オープニングセレモニーでは、初音丘幼稚園の園児とともに「がやっこ体操」を披露し、多くの来場者に親しまれました。今後は、区のイベントを中心にさまざまな場面で登場し、保土ケ谷区の魅力を発信しながら、100周年を盛り上げていく予定です。



【参考】 これまでに公表しているパターン



基本形



菅笠を取ったもの



おじぎをしているもの



菅笠を左手に持ち、
右手を挙げているもの



座っているもの



両手を挙げて喜んでいる
様子のもの



歩いているもの



歩いているもの
(斜めバージョン)

【追加した新パターン】



正面の顔のみ(傘あり・なし)



座って読書をしているもの



カメラを片手に持っているもの



笑顔で応援をしているもの



空を見上げて考えているもの



両手でハートを抱きしめているもの



野菜を抱えているもの



驚き、退いているもの



目を閉じ、横になって寝ているもの



割烹着を着て、調理道具を持っているもの



片手をあげて歩いているもの



花をいっぱい纏ったもの



看板を持って立っているもの



両手を挙げて立っているもの

別表1 印刷物またはインターネット上の表示

	保土ケ谷区へ 事前連絡	使用申請 提出	見本品 提出・監修	完成品 提出
1 非販売目的で使用				
(1) 非営利目的で使用				
(ア) 個人	不要	不要	不要	不要
(イ) 保土ケ谷区役所				
(ウ) 保土ケ谷区以外の横浜市区局				
(エ) 学校等が教育目的で使用				
(オ) 横浜市が出資・出捐している団体				
(カ) 地方公共団体、国				
(キ) 横浜市指定管理者による指定管理に関連する業務				
(ク) 横浜市区局が後援・共催名義の使用を承諾している事業				
(ケ) 報道機関が報道・広報の目的で使用				
(コ) 横浜市内の自治会、町内会、商店街、ショッピングセンターのテナント会、企業団体、商工会議所等				
(サ) 上記以外の場合				
(2) 営利目的で使用	要協議	必要	必要	必要
2 販売目的で使用	※R8年度～使用開始見込み			

別表2 その他の物品等

	保土ヶ谷区へ 事前連絡	使用申請 書提出	見本品 提出・監修	完成品 提出	
1 非販売目的で使用					
(1) 非営利目的で使用					
(ア) 個人	不要	不要	不要	不要	
(イ) 保土ヶ谷区役所					
(ウ) 保土ヶ谷区以外の横浜市区局					
(エ) 学校等が教育目的で使用					
(オ) 横浜市が出資・出捐している団体	必要 ※1		必要	必要	
(カ) 地方公共団体、国					
(キ) 横浜市指定管理者による指定 管理に関連する業務					
(ク) 横浜市区局が後援・共催名義の 使用を承諾している事業					
(ケ) 報道機関が報道・広報の目的で 使用					
(コ) 横浜市内の自治会、町内会、 商店街、ショッピングセンターのテ ナント会、企業団体、商工会議所等					
(サ) 上記以外の場合					
(2) 営利目的で使用	要協議 ※1	必要			
2 販売目的で使用			※R8年度～使 用開始見込み		

※1 保土ヶ谷区区政推進課広報相談係にメールにてご連絡ください。

(メールアドレス ho-koho@city.yokohama.lg.jp)

保土ケ谷区公式マスコットキャラクターデザイン等使用申請書

年 月 日

保土ケ谷区長

<申請者>

住所

団体等の名称代表者氏名

保土ケ谷区公式マスコットキャラクターデザイン等使用取扱要綱（以下「要綱」という。）に同意し、次のとおり申請します。また、要綱第 12 条の使用禁止及び承認の解除のいずれかに該当すると認められた場合、又は第 13 条の遵守事項のいずれかに違反した場合は、直ちに是正または使用を中止することを誓約します。

使用対象物品名・ サービス名・商品名	
使用目的	<input type="checkbox"/> 非販売目的かつ非営利目的 <input type="checkbox"/> 非販売目的かつ営利目的 <input type="checkbox"/> 販売目的かつ非営利目的 <input type="checkbox"/> 販売目的かつ営利目的 (具体的内容)
使用画像	ポーズ番号： 色数： <input type="checkbox"/> 4 色 <input type="checkbox"/> 1 色 <input type="checkbox"/> 線画 データ形式： <input type="checkbox"/> ai <input type="checkbox"/> png <input type="checkbox"/> pdf
使用期間	年 月 日～ 年 月 日
製造個数	
担当者連絡先	所属： 氏名： 電話： FAX： E-mail：

<添付書類>

- (1) 企画書（レイアウト、設計図等、使用方法がわかるもの）
- (2) その他要綱第 5 条に定める書類

保土ケ谷区制 100 周年ロゴマークについて

保土ケ谷区制 100 周年を記念するロゴマークを制定し、令和 7 年 10 月 25 日（土）に開催された「ほどがや区民まつり」にて発表しました。

このロゴマークは、国立大学法人横浜国立大学と保土ケ谷区との連携協力協定に基づき、教育学部の伊東一誉助教と学生の皆様によってデザイン候補案が制作されました。最終的なデザインは、実行委員会役員会にて選定されたものです。



決定したロゴマーク



ロゴマーク発表の様子

（中央2名はデザイン制作に携わった横浜国立大の学生）

【制作した学生のコメント】

ロゴマークは、「自然」「歴史」「親しみやすさ」をテーマに制作しました。

- ・区の花であるすみれや、豊かな緑を 100 の数字に組み込み、自然あふれる保土ケ谷の魅力を表現しています。
- ・中央には、区のマスコットキャラクター「ほどぴー」を配置。両手を広げた姿は、区民や訪れる人々を温かく迎え入れ、未来へ羽ばたいていく様子を象徴しています。
- ・全体を円で囲むことで、「人と人のつながり」や「地域の一体感」を表しています。

【今後の活用について】

今後は、広報物や区公式 SNS などで積極的に活用していく予定です。また、地域の皆様にも申請によりご利用いただけます。地域全体で 100 周年に向けた機運を盛り上げてまいります。

なお、地域活動等でロゴマークをお使いいただく場合は、申請が必要です。詳細は、ホームページ掲載の「利用取扱要綱」および利用マニュアルをご参照ください。



◆保土ケ谷区制100周年ロゴマーク 利用取扱要綱及び利用マニュアル

https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/shokai/kanrenjigyol00/100th_logo.html

保土ケ谷区制100周年ロゴマーク 利用承認申請書

令和 年 月 日

横浜市長

＜申請者＞
(住所又は所在地)
(団体の名称・代表者職氏名)
(電話番号)

保土ケ谷区制100周年ロゴマーク利用取扱要綱（以下、「要綱」という。）に同意し、次の通り利用を申請します。なお、利用に際しては利用条件等を遵守することを誓約します。

利用を希望する ロゴマークの名称	保土ケ谷区制100周年ロゴマーク
利用目的	(該当するものに☑をすること。複数可。) <div><input type="checkbox"/>看板類</div> <div><input type="checkbox"/>広報・印刷物</div> <div><input type="checkbox"/>WEB・映像</div> <div><input type="checkbox"/>商品等 ()</div> <div><input type="checkbox"/>その他 ()</div>
利用方法 ・利用対象物	※事業名称や形態など、ロゴマークをどう利用するかが分かるようにお書きください(資料添付でも可)。
利用希望期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
担当者連絡先	所属： 氏名： 電話：FAX： Eメールアドレス：
特記事項	

ほどがやの百選 「保土ヶ谷の逸品」について



1

1 認定について

■条件

保土ヶ谷区内で販売されている飲食品で、いずれかを満たしているもの

ア 区で長年愛され、親しまれているもの

イ 区内産の素材が使用されているもの

ウ 区の特徴を活かしているもの

エ 区の知名度・イメージアップへの貢献が期待できるもの

■募集期間

令和7年5月12日（月）～ 令和7年7月11日（金）

■役員会

7月：認定基準等決定

9月：審査・認定

■認定件数：63店舗/63商品 （応募件数：157件）



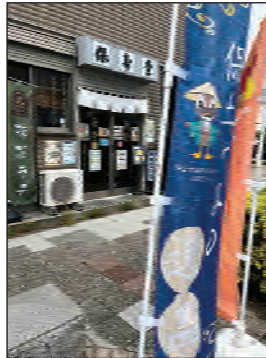
2

2 PRグッズについて

認定店舗に関連グッズを配付し、事業のPRを促進しました。
店頭や店舗SNSでも幅広く周知していただき、ご協力いただきました。



認定証



店頭での掲示



店舗SNSでの発信

3

3 広報活動

- 横浜市広報番組『ハマナビ』での広報
10月25日放送回で「保土ヶ谷の逸品」の特集 ([YouTube](#)で視聴可能)



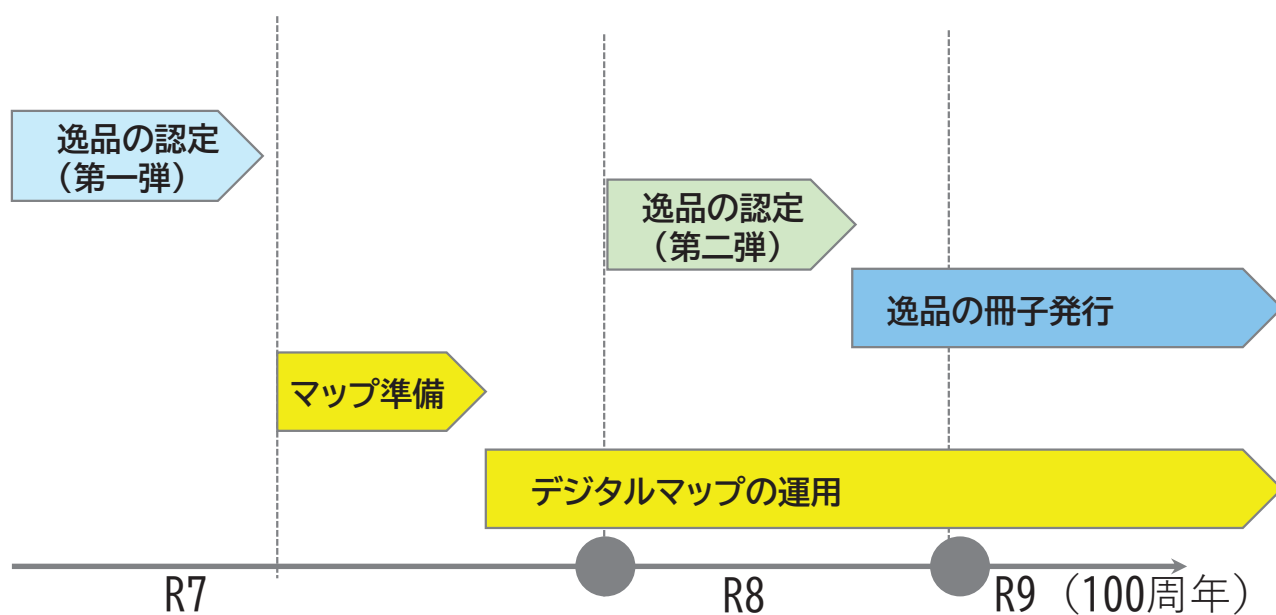
- 「ほどがや区民まつり」にブース出店
逸品ブースには8店舗が出店
逸品認定店舗は、「逸品ブース出店」と「通常出店」を含めて18店舗出店

- 『地域NEWS「号外ネット」横浜市保土ヶ谷区版』定期掲載
Yahoo! JAPAN ニュースと連携している『地域NEWS「号外ネット」』記者による記事掲載 (不定期)

4 区民まつり当日の様子



5 今後のスケジュール



区役所で実施している100周年関連事業

令和7年11月26日



1 「こども」関連



(1) がやっこ体操

「がやっこ体操」の振付動画をYouTubeに公開するとともに、DVDを全保育所・幼稚園に配付しました。ほどがや区民まつりのオープニングでは、ほどぴーと一緒にみんなで踊りました。



1 「こども」関連

(2) こども未来プロジェクト

区内の中学生を中心とした「こども未来プロジェクト」では、100周年に向けて子どもたちの提案による機運醸成の企画を実施しています。今年度は、ほどがや区民まつりで「ほどぴー缶バッチづくりワークショップ」を実施しました。

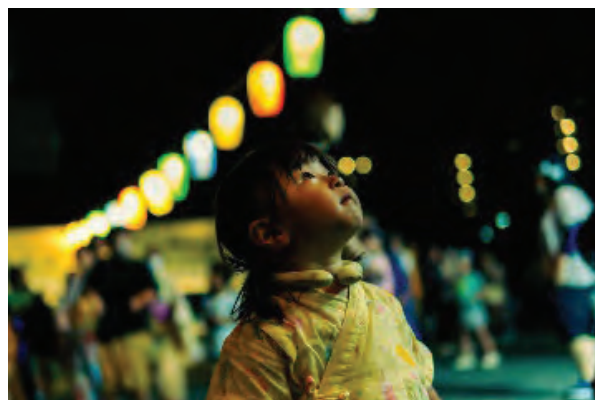


3

2 「魅力」関連

(1) SNSフォトコンテスト

「区公式Instagramフォトコンテスト 2025」として、7から10月にかけて作品を募集し、1,220点の応募がありました。12月からは、選考で選ばれた受賞作品10点の巡回展示を行うとともに、最優秀賞を決定する投票を実施します。



令和6年度 最優秀賞

4

2 「魅力」 関連

(2) 「農」の魅力発信

ほどがや産野菜を使用する「記念レシピ集」発行に向けて、区内農家の取組や魅力取材し、発信します。



5

3 「つながり」 関連

(1) 記念マンホール事業

区制100周年の機運を高めるため、100周年記念マンホールのデザイン制作を行っています。

R7年:デザインの決定

R8年:2基製作、設置(区役所前と区内の1駅前に設置予定)

R9年:5基製作、設置(区内の残り5駅前に設置予定)



※写真2つはイメージ図です。

6

3 「つながり」関連

(2) 地区対抗 綱引き大会

ほどがや区民まつりで7地区が参加して、綱引き大会を実施しました。令和9年まで継続し、地域のつながりを深めていきます。



7

3 「つながり」関連

(3) 「区の花」の普及

峯小学校4年生児童33名による「区の花広め隊」の区長訪問や、区の花合唱団と瀬戸ヶ谷小学校との交流などを通じて、区の花「わがまち、保土ヶ谷」を普及しています。



峯小学校



瀬戸ヶ谷小学校

8